

2月プログラマ 養成科

● C言語、Java、C#の3つの開発言語について、プログラミングの基本からWebサイト構築のためのサーバサイドアプリケーション開発などを学びます。また、モバイルアプリ開発を含め、多種多様なソフトウェア開発に対応できる、実践的なプログラミング能力習得を目指します。

この訓練は、石川県が選考した機関に委託して離職者等の就職支援を行うものです。

募集対象

次のいずれにも該当する方 ①就職を強く希望される方で、公共職業安定所長の受講指示等を受けられる方
②タイピングなどのパソコン基本操作ができる方

※このコースは「Oracle認定Javaプログラマ(Bronze SE、Silver SE 11)」の資格取得を目指すコースです。

取得状況の確認のため、取得後は合格証等の写しのご提出が必要となります。なお、前出の資格をすでに取得している方も受講可能な場合がありますが、その場合でもすべての講習を受講していただきます

訓練期間

6ヶ月

訓練時間

9:30～16:00 (6時間)

定員

12名 (5名より開講予定) ※選考により受講者を決定します

実施予定施設

IIP金沢 近岡校

施設見学をご希望の方はお気軽に電話でお問い合わせください。

〒920-8217 金沢市近岡町845-1 TEL (076)237-3925

(交通機関利用の場合) 北陸鉄道 近岡北バス停徒歩2分 駐車場無料(施設まで徒歩2分)

自己負担額

教科書代 21,846円(税込)必須、訓練生総合保険料4,900円+振込手数料(任意加入・勧奨)

資格取得のための受験料が必要です。※金額が変更となる場合があります。

●C言語プログラミング能力認定試験 3級 5,200円 / 2級 6,400円

●Oracle認定Javaプログラマ Bronze SE 16,500円 / Silver SE 35,574円

訓練説明会

毎週 火曜日・水曜日 (16:30～17:30)

※ご予約は、アイ・アイ・ピー金沢まで

☎ 0120-5963-44

火・水以外は
要相談

2/1
まで

開講月

2月

申込締切日

2月7日(火)

選考(面接)日

2月16日(木)

合格発表日

2月17日(金)

この日に金沢産業技術専門学校より発送及び掲示します

開講日・終了日

令和5年2月28日(火)～令和5年8月25日(金)

訓練休: 原則として、土・日・祝日、その他4/14

夏季休暇: 8/13～8/15 訓練日: 7/29(土) 就職活動日: 7/24

面接実施場所

IIP金沢 近岡校 ※面接時間は受験票にてご確認ください。受験票は申込締切後1週間程度でお手元に届きます。

開講式

2月28日 午前9:30からIIP金沢 近岡校にて行います。(※午後授業あります。)

<雇用保険受給資格者の方>・訓練期間中、雇用保険(基本手当)の支給が延長されます。・一定の要件がありますので、詳しくは最寄りのハローワークにてお問い合わせください。 <雇用保険を受給できない方>・一定の支給要件を満たす方には、訓練期間中、職業訓練受講給付金が支給されます。・支給要件は最寄りのハローワークにてお問い合わせください。

受講お申込み

各公共職業安定所(ハローワーク)職業訓練相談窓口まで

カリキュラムに関するお問い合わせ

(株)アイ・アイ・ピー金沢 0120-5963-44

〒920-8217 金沢市近岡町845-1

【TEL】(076)237-3925 http://iip-kanazawa.co.jp

その他のお問い合わせ(受験票など)

石川県立金沢産業技術専門学校

〒920-0352 金沢市観音堂町チ9 TEL(076)267-2221



訓練カリキュラム

5-04-17-250-02-0247

実施施設名		IIP金沢 近岡校			
訓練科名		2月プログラマ養成科			
定員		12名		就職先の職務	プログラマ、システムエンジニア、ソフトウェア開発業務、スマートフォンアプリ開発、アプリケーション設計、開発、保守、運用
訓練期間		令和5年2月28日 ～ 令和5年8月25日 (6か月)			
訓練時間		9:30 ～ 16:00			
訓練概要		S Eが作成した仕様書に基づき、プログラムを作成し、仕様書どおりにソフトウェアが動作するかを検証できるプログラマを目指す訓練です。C言語、J a v a、C #の3つの開発言語について、プログラミングの基本からW e bサイト構築のためのサーバサイドアプリケーション開発などを習得します。モバイルアプリ開発を含め、多種多様なソフトウェア開発に対応できる、実践的なプログラミング能力を身につけます。			
訓練目標		ソフトウェア内部の仕様設計書を作成できるレベルを目指します。具体的には、組込み系・W e bアプリケーション系・業務システム系などの各ジャンルのプログラミング作成や、システムの機能拡張への柔軟な対応、プログラム上の不具合(バグ)を取り除くこと、システム全体の処理効率を上げるための細部チューニングなどができるようになることを目標とします。さらに、プログラマに求められる論理的思考と実務能力を身に付け、即戦力となる人材を目指します。			
訓練内容	学科	科目	科目の内容		時間数
		行事	オリエンテーション		9H
		就職支援	自己実現、職業志向の明確化、職歴の強点と弱点分析、就職活動について、ハローワークの活用法、ビジネスマナー、自己適正と仕事理解、キャリアコンサルティング、履歴書・職務経歴書、就職活動の心がまえ、ジョブカードの作成・活用		30H
		労働法の基礎	働き始めるときの基礎知識、労働法の役割、労働契約を結ぶ時に、就業規則について、各種保険、労働条件について、多様な働き方		3H
		社会人の基礎力	自己理解：①現状確認と目標設定②過去の洗い出し ③就職に向けた決意表明 ビジネスコミュニケーション：①コミュニケーションの重要性を知る②適切な話し方③アサーティブなコミュニケーションとは		6H
		C言語基礎	プログラミング手順、構文、変数とデータ型、演算子、標準入出力、条件分岐、繰り返し、配列、ポインタ、関数		120H
		Java言語基礎	プログラミング手順、構文、変数とデータ型、演算子、データ入力、配列、コレクション、条件分岐、繰り返し、メソッド、クラス概念、継承		72H
	C#言語基礎	C#概要とプログラミング手順、変数、演算子、関数、配列、条件分岐、繰り返し、クラス、継承、インターフェース、プロパティ、メソッド		48H	
	実技	C言語応用	構造体と共用体、記憶域、クラス、プリプロセッサ機能、ファイル入出力		105H
		Java言語応用	オブジェクト指向プログラミング、インターフェース、抽象クラス、ポリモーフィズム、マルチスレッド、例外処理、オーバーロードとオーバーライド、ラムダ式、ストリームAPI		87H
		Webアプリ開発	Webプログラムとは、HTML、JSP/サーブレット、データベース連携、SQLの基礎知識、チーム開発の実践演習(グループ課題制作)		150H
		C#言語応用	イベント、イベントハンドラ、画面の設計、データの設計、フォームの処理、Windowsアプリ開発、個人課題制作		69H
	計		総訓練時間 699時間 (学科 288時間 実技 411時間)		
取得可能な資格・検定 (別途資格試験等の受検を要するもの)		C言語 プログラミング能力認定試験 3、2 級 Oracle認定Javaプログラマ(Bronze SE、Silver SE 11)			
修了時取得できる資格等 (修了時別途資格試験等を受検することなく取得できるもの)					
過去に実施した職業訓練の就職率 (類似分野)		令和元年度	84.2%		
		令和2年度	47.6%		
		令和3年度	87.0%		
主要な機械設備		パソコン一式 (Windows10) 、レーザープリンター、大型モニター、Office2016			

※記載内容について、一部変更となる場合があります。